



2024 年 D1Grand Prix Rd.9&10 ODAIBA TOKYO DRIFT 参戦報告書



SHIBATA
RACING TEAM

採点資料

D1 独自の機会採点システム DOSS が採点の基準

発足初年度から審判員による主観採点を採用してきた D1 グランプリシリーズだったが、より公平で公正な採点方法を求めて機械採点システムの開発を進めていた。

そして長い開発期間と試験期間を経て 2013 年からシリーズ戦へと導入されたのが、D1 独自の機械採点システムである『D1 オリジナルスコアリングシステム (通称 :DOSS= ドス』だ。DOSS では、走行マシンの車速や角度、そして角度の安定性や振り返りの鋭さなどを数値化して得点化。わずかな車速変化や角度の乱れが特典に影響することもあり、これまでよりも繊細かつスムーズなドライビングが要求されるようになった。そして、DOSS の得点化プログラムは最適化されつつ年々進化していき、2019 年からは追走にも導入されることとなった。先行車は単走とおなじようにハイレベルな走りが要求され、後追いもただ接近すればいいだけでなく、DOSS の得点が出せる走りが要求される。追走でも DOSS が導入され、ここがさらに洗練されていくことで、D1 グランプリシリーズは新たなステージへと進化する。

単走 指定ゾーンの追加で視覚的に走りの良し悪しが判別可能に

単走での採点は、競技区間を振り出しや旋回、振替しといった 4~5 つのセクターに分割し、それぞれの重要度によって第 1 セクターは 30%、第 2 セクターは 20% というようには配分が決定され、すべてのセクターの合計が特典となる。

また、2018 年からはコース内であればどのようなラインを通過しても原点されることはなかったが、2019 年からはコース上に数ヶ所の指定ゾーンが設けられ、ここを通過しなければいけなくなった。

つまり、理想的なラインを通過することが高得点を出すことにつながるのはこれまで通りなものの、指定ゾーンを追加することで視覚的にも良し悪しがわかりやすくなった。なお、指定ゾーンを通過できなかった場合の原点はマイナス 1 点 ~3 点。ほかにも、振り出し時の 2 度降りやドリフトアンダーはマイナス 5 点、コース外走行は 1 輪 ~ 2 輪の場合はマイナス 2 点で、3 輪 ~ 4 輪の場合はマイナス 5 点という原点。J1 ~ J3 区間での円滑さを欠く走行やコース上の設置物への接触なども減点の対象となる。選手たちにとってはこれまで以上に繊細なマシンコントロールが要求されるようになった。



DOSS の導入で後追いはよりレベルの高い走りが求められる

追走では、単走とおなじく車速や角度に安定度といった要素が求められる先行車に対し、後追い車はどれだけ合わせつつ接近できるかが求められる。

単走とおなじ要素が評価項目となるため、これまで先行車両には DOSS で算出された得点がベースとなっていたが、2019 年シリーズからは後追いにも DOSS の得点がベースとして採用され、これに接近度といった項目を審判員が主観で判断した得点を合計し、それが後追い車の総合得点となる方式となった。

後追い車は、車速や角度に安定度といった要素を揃えつつ接近しなければいけないということは変わらないものの、DOSS が採用されたことによってその基準がよりシビアに。角度のないまま接近すると、接近ポイントは与えられるものの、DOSS 得点が低くなって勝てないし、DOSS 得点を狙って相手から離れて自分のドリフトをしても、接近加点が取れないので勝てない、となる仕組みだ。

後追い車の接近ポイント (コースにより 6~12 点) は、先行車との距離に応じてセクターごとに付与される。また、後追い車が先行車から離れすぎて接近ポイントがまったく得られなかった場合はノーグッドチャレンジ (先行者に接近できていない状態) と判断されることがあり、その減点はマイナス 2 点となるため、つねに攻めることも要求されるようになったのだ。

参戦車両

車両：GR86
エンジン：VR38 4100cc 1300hp
タービン：GT75100BB
コンピューター：LINK
ミッション：ALBINS
タイヤ：SHIBATIRE REVIMAX R23 265/35R18(Front)
SHIBATIRE REVIMAX R23 285/35ZR20(Rear)
ホイール：SHIBAHWHEEL 18 インチ off +25(Front)
SHIBAHWHEEL 20 インチ off +12(Rear)
エアロ：SHIBATA
足回り：車高調 JIC ナックル WISEFAB
キャリパー ENDLESS



ドライバー

蕎麦切広大

1996年3月22日生(28歳)

神奈川県出身

身長：165cm

参戦レース：D1GP

2024年D1GP (Rd.9&10 終了時点)
ドライバーズランキング 4位
単走シリーズランキング 2位

実績

2018年9月ドリフトキングダム Rd.6 チャレンジエキスパートクラス 準優勝 D1LIGHTS 出場権獲得

2019年3月MSC チャレンジ Rd.2 エクスパートクラス 優勝 FORMULA DRIFT JAPAN 出場権獲得

2019年D1LIGHTS 年間ランキング13位 D1GP 出場権獲得

2020年D1GP ドライバーズランキング18位 単走シリーズランキング13位 シリーズ新人賞受賞

2021年D1GP ドライバーズランキング14位 単走シリーズランキング9位 第7戦単走優勝

2022年D1GP ドライバーズランキング7位 単走シリーズランキング2位

2023年D1GP ドライバーズランキング5位 単走シリーズランキング2位



No.31 蕎麦切 広大

昨年での辛い思い出のあるお台場ラウンドとなりますコースは去年と似たような見た目ですがコースの使い方が変わっていて全く別のコースになってました。

練習走行の段階では普通に走っても DOSS 点数が全然出なかったんですが日比野選手がいい点数出たので日比野選手に色々走らせ方を教えて頂きイメージを作り変えて練習したら点数が出るようになってきたので更に伸ばせそうなところをイメージして単走に挑みます



単走

1 本目は練習通りの走りに少し伸ばせそうなところを伸ばしつつミスしないように走る事が出来て得点は 98.6 点を獲得しました 2 本目は更に攻めて走る事が出来て 98.9 点を獲得する事が出来ました。

31 K. SOBAGIRI				103.93 km/h
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	
			25.02	98.6
			19.59	
			19.34	
			14.70	
			19.90	
PENALTY				

31 K. SOBAGIRI				112.16 km/h
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	
			25.06	98.9
			19.49	
			19.54	
			14.79	
			20.00	
PENALTY				



追走 Best 16 岩井照宜選手

1 本目の先行では自分の走りをする事が出来て後追いは攻める気持ちで走る事が出来て勝利する事が出来ました。



追走 Best 8 横井昌志選手

本目の後追いも攻めた追走をする事が出来てアドバンテージを多く取る事が出来ました入れ替えの 2 本目では 3 ゾーン手前の路面のギャップをととても大きく拾ってしまいハンドルが暴れて手を弾かれてしまって車の制御が出来なくなってしまい戻ってしまいました。その原点が多くて敗退となりました。



苦手意識が強かったお台場ラウンドでしたが DOSS 点数も安定して出せるようになり色々研究して挑んだ追走もいい組み立てと流れを掴めた感触があったので最終戦は更に攻めていこうと思いました。

No.31 蕎麦切 広大

練習走行も Rd9 の走りを元に走り、変わらず好調なマシンの確認をしました。



Rd.10 11/10 天候 曇り一時雨

単走

1 本目はまずしっかり予選通過する走りをする事が出来て 98.6 点を獲得しました。2 本目は点数を出そうと思ったら雨が降ってきてしまいました。そのまま 2 本目スタートとなり進入は路面の状況を少し確認して走り路面も雨の影響でグリップ力が落ちてしまっていて大きく点数が伸ばせず 98.9 点となりました。

この日は点数のボーダーもかなりあがったため 9 位通過となりました。

31 K. SOBAGIRI				RANK 1
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	108.3 km/h
			24.68	98.6
			19.80	
			19.31	
			14.81	
			19.95	
PENALTY				

31 K. SOBAGIRI				RANK 1
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	107.65 km/h
			24.85	98.9
			19.86	
			19.46	
			14.73	
			20.03	
PENALTY				

追走 Best 16 三好隼人選手

一本目後追いスタートになりますこの日はベスト 16 から誰が相手でも攻めの走りですべてフルマークを狙う気持ちで挑みましたが気合いの入れ過ぎにより進入で合わせられなくてクラッシュしてしまいました。2 本目に向けて 5 分間ルールを使ってチームの皆様懸命に直して頂きましたがインタークーラーに穴が空いてしまい 2 本目はドリフトする事が出来ず敗退となりました。



結果的には総合順位 4 位単走順位 2 位という結果で終わりました。去年のお台場は追走ではなにもする事が出来ずあっさり負けて最終日は予選落ちで全てなにもやり切る事が出来ず惨敗という結果でしたが今年も惨敗してしまったものの良い走りもしながらも実力不足で負けてしまった為非常に悔しいですが一つ一つレベルアップは出来ているという感触もありました。

一年通して考えても前半戦はマシンセットアップがうまくいかなかったり良い走りがないラウンドが続いてましたが後半戦にかけてマシンとの相性も良くなり本来の走りを出せる様になり昨年よりもリザルトは少し上げた状態でフィニッシュする事が出来ました。

1 年間通して、全力で応援してくださりありがとうございました。

来シーズンに向けて今の自分に足りないところを練習して大幅にスキルアップして車も更に色々なセットアップを施して良い走りに必ず繋げていける様にしていきたいです！来シーズンは圧倒的な走りをしていきたいです！のでこれからも応援のほどよろしくお願いします。1 年間ありがとうございました。

参戦車両

車両：GR86
エンジン：2JZ 3400cc 940hp
タービン：HKS GT2
コンピューター：LINK
ミッション：ALBINS
タイヤ：SHIBATIRE REVIMAX R23 265/35R18(Front)
SHIBATIRE REVIMAX R23 285/35ZR19(Rear)
ホイール：SHIBAHWHEEL 18 インチ off +25(Front)
SHIBAHWHEEL 19 インチ off +12(Rear)
エアロ：SHIBATA
足回り：車高調 JIC ナックル WISEFAB
キャリパー ENDLESS



ドライバー

日比野哲也

1974年4月10日生(50歳)

愛知県出身

身長：181cm

参戦レース：D1GP、Formula Drift Japan

2024年D1GP (Rd.7&8 終了時点)
ドライバーズランキング 2位
単走シリーズランキング 4位

実績

2018年D1CHINA 単走シリーズチャンピオン 追走シリーズチャンピオン

2019年DCGP(中国) 単走シリーズチャンピオン 追走シリーズ2位

RDS GP(ロシア) 総合シリーズ3位

2020年D1GP ドライバーズランキング4位 単走シリーズランキング5位

2021年Formula Drift Japan シリーズランキング3位

2023年D1GP ドライバーズランキング7位 単走シリーズランキング11位



No.18 日比野哲也

【前日練習日】 晴れ

ギア比を変更 (3.61⇒3.84) して、去年とは違い 3 速進入に変更しました。

しかし… 2 本目の練習でドライブシャフトが壊れてしまい、練習ができなくなりました。メカニックがすぐに直してくれましたので、3 本目の練習はできました。(真っ暗でラインが見えてませんでした。)

【R9 朝練習】 曇り

前日と同じ、ドライ路面でした。安心して走れて、9 8 点出てました。



単走

単走本番一本目でオルタネーターが壊れてしまい、失敗しました。

メカニックがすぐに対応してくれて、二本目は無事に走れました。

13 位で予選通過しました。

18		T. HIBINO		DARK
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	110.21 km/h
			24.82	69.7
Z2			0.00	
			18.32	
			14.22	
			19.33	
PENS (X) ENALTY				

18		T. HIBINO		DARK
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	106.31 km/h
			24.96	98.0
Z3			19.97	
			19.26	
			14.80	
			20.05	
PENS (X) ENALTY				



追走 Best 16 横井昌志選手

後追いからスタート。

ストレートで離されてしてしまい 98.6:101.5 でアドバンテージ取られました。

先行では、良い走りができました。104.4:98.5。

合計 203.0:200.0 で負けました。

単走 13 位

追走 13 位



No.18 日比野哲也

【R10 朝練習】晴れ

天気が良くなりドライ路面で、前日と同じ感じの路面でした。

Rd.10 11/10 天候 曇り 一時雨



単走

単走本番一本目で、コース外減点があり失敗。
二本目ではキッチリ走れたので、99.6 で3位通過できました。

18 T. HIBINO				RANK
				20
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	105.49 km/h
			24.44	
Z2			20.20	
Z3	S3		19.45	
			14.78	
		S5	19.71	
-PENALTY				

18 T. HIBINO				RANK
				2
ZONE	LINE OFF	JUDGE AREA	Sec. Point	105.24 km/h
			24.81	
			20.30	
			19.58	
			14.84	
			20.11	
PENALTY				



追走 Best 16 田中省己選手

先行からスタート。
田中選手が進入でハーフスピンして、98.3 : 86.6 でアドバンテージ取りました。
後追いでは、安定の走りことができました。
96.0 : 97.8。
合計 194.3 : 184.4 で勝ちました。



追走 Best 8 川畑真人選手

対戦相手、目桑宏次郎選手
後追いからスタートで少し離されてしまい、
91.5 : 100.6。
先行スタートでは、良い走りが出てきて
104.3 : 98.2
合計 195.8 : 198.8 で勝ちました。



ドライバーズランキング 3位
単走ランキング 4位
チームシリーズランキング 1位

今年目標であるチームシリーズチャンピオンを獲ることができました。
しかし個人でのシリーズチャンピオンを取りこぼしました。
来年度は、個人・単走・チームの三冠を目指して頑張りたいと思います。

一年間応援していただき、ありがとうございました。

2024年D1グランプリシリーズランキング

2024年ドライバーズランキング

Rank.	No.	Driver	Team
1	99	中村 直樹	TEAM VALINO x N-STYLE
2	87	齋藤 太吾	FAT FIVE RACING
3	18	日比野 哲也	SHIBATA RACING TEAM
4	31	蕎麦切 広大	SHIBATA RACING TEAM
5	70	横井 昌志	TEAM D-MAX RACING
6	88	川畑 真人	TEAM TOYO TIRES DRIFT
7	66	藤野 秀之	TEAM TOYO TIRES DRIFT
8	77	松山 北斗	TEAM TOYO TIRES DRIFT 2
9	90	山中 真生	ウエインズトヨタ神奈川 x 俺だっ！レーシング
10	23	村上 満	Repair Create x Result Japan
11	2	田中 省己	SEIMI STYLE SHIBATIRE DRIFT
12	80	田野 結希	TEAM D-MAX RACING
13	56	森 孝弘	GP SPORTS x GreenTop
14	78	上野 高広	TEAM VERTEX NEXZTER D2D
15	33	石川 隼也	広島トヨタ team DROO-P
16	98	ヴィトー 博貴	DRIFT STAR Racing

2024年単走シリーズランキング

Rank.	No.	Driver	Team
1	99	中村 直樹	TEAM VALINO x N-STYLE
2	31	蕎麦切 広大	SHIBATA RACING TEAM
3	66	藤野 秀之	TEAM TOYO TIRES DRIFT
4	18	日比野 哲也	SHIBATA RACING TEAM
5	77	松山 北斗	TEAM TOYO TIRES DRIFT 2
6	23	村上 満	Repair Create x Result Japan
7	70	横井 昌志	TEAM D-MAX RACING
8	80	田野 結希	TEAM D-MAX RACING
9	90	山中 真生	ウエインズトヨタ神奈川 x 俺だっ！レーシング
10	33	石川 隼也	広島トヨタ team DROO-P
11	87	齋藤 太吾	FAT FIVE RACING
12	47	米内 寿斗	GP SPORTS x GreenTop
13	88	川畑 真人	TEAM TOYO TIRES DRIFT
14	2	田中 省己	SEIMI STYLE SHIBATIRE DRIFT
15	78	上野 高広	TEAM VERTEX NEXZTER D2D
16	56	森 孝弘	GP SPORTS x GreenTop

2024年チームシリーズランキング

Rank.	Team
1	SHIBATA RACING TEAM
2	FAT FIVE RACING
3	TEAM VALINO x N-STYLE
4	TEAM D-MAX RACING
5	TEAM TOYO TIRES DRIFT 2
6	TEAM TOYO TIRES DRIFT
7	TEAM VERTEX NEXZTER D2D
8	Repair Create x Result Japan
9	SEIMI STYLE SHIBATIRE DRIFT
10	ウエインズトヨタ神奈川 x 俺だっ！レーシング
11	DRIFT STAR Racing
12	GP SPORTS x GreenTop
13	レーシングサービス ワタナベ
14	平野タイヤ ★ ハードコア ★ ロケットバニーレーシング
15	TOP Team G-meister
16	広島トヨタ team DROO-P
17	27WORKS

D1 事務局 イベント報告

正式呼称：2024 GRANTURISMO D1 GRAND PRIX SERIES Round9&10 ODAIBA

開催場所：東京都・お台場特設会場

主催：株式会社サンプロス

競技方式：ドリフト競技

公認：一般社団法人・日本自動車連盟（JAF）

参加者数：D1GP 総エントリー44台 / 出走39台

天候：9日；ドライ10日；ドライ/ウェット

延動員数：合計 19,800名（3日間合計、関係者含む）

